

令和4年度  
(第11期)  
事業計画書

令和 4 年 4 月 1 日  
令和 5 年 3 月 31 日

公益財団法人 林レオロジー記念財団

公益財団法人 林レオロジー記念財団  
令和4年度(第11期)事業計画書

本財団は、わが国の食料品製造機械産業における研究開発を支援するための助成事業、人材育成事業等を行い、日本の食品産業の育成に寄与すること、並びに各国、地域独自の食文化の発展・再興・普及の促進に寄与することを目的とした活動を行う。

【公益目的事業費】

1 奨学金給付事業

本事業は財団の目的を理解し、食品産業の学術研究において将来の発展が期待できる大学院生、大学生、専門学校生を対象に奨学金給付事業を行う。

令和4年度の応募者総数〔令和4年度給付予定〕は138名で、大学院生が110名(内訳：2年生48名、1年生62名)、大学生が26名(内訳：4年生8名、3年生18名)、専門学校生が2名であった。「奨学生選考規定」に基づき27名の奨学生を決定した。

なお、昨年度からの継続奨学生19名の2年目の学生にも奨学金を給付する。

No.	予算の内容	予算額 (千円)	令和4年度 給付分(千円)
(1)	大学院2年生:月額5万円を1年間、8名に給付する。	4,800	4,800
(2)	大学院1年生:月額5万円を2年間、12名に給付する。	14,400	7,200
(3)	大学4年生:月額3万円を1年間、3名に給付する。	1,080	1,080
(4)	大学3年生:月額3万円を2年間、2名に給付する。	1,440	720
(5)	専門学校生:月額3万円を1年間、2名に支給する。	720	720
令和4年度採用奨学生の奨学金給付予算(27名) 小計		22,440	14,520
(6)	大学院2年生:月額5万円を令和3年度からの継続奨学生16名に1年間給付する。	9,600	9,600
(7)	大学4年生:月額3万円を令和3年度からの継続奨学生3名に1年間給付する。	1,080	1,080
令和3年度採用奨学生2年目奨学金給付予算(19名) 小計		10,680	10,680
奨学金給付予算(46名) 合計		33,120	25,200
(8)	その他公益目的事業に必要な費用	8,105	8,105
公益目的事業費 合計		41,225	33,305

※令和4年度に新規に採用する奨学生は27名、令和3年度からの継続採用奨学生は19名で、合計46名の奨学生に奨学金を給付する。

本事業の予算総額は、期末配当金の予想額〔令和4年6月末受領予定〕及び中

間配当金〔令和4年12月末受領予定〕の予想額、並びに特定費用準備資金取崩額を勘案し事業計画を立案した。

2 令和4年度の特定期費用準備資金の取崩し額

奨学金給付事業に関する特定費用準備資金の取崩し額は、奨学給付金安定運用資金(2017年度-2024年度)から200千円、(2018年度-2025年度)から5,960千円の合計6,160千円を取崩し奨学金として給付する。

令和4年3月末日付で、「令和3年度 奨学給付金積立資金(2年目給付)2021年度」として積立てた10,680千円を全額取崩し、奨学金として給付する。

取崩し額合計は、16,840千円とする。

3 令和4年度の特定期費用準備資金の積立額

奨学金給付事業が継続的かつ、円滑に維持運用ができるように、令和4年度から令和5年度までの2年間給付奨学生の令和5年度の2年目給付分奨学金7,920千円を令和5年3月末日付で、「令和4年度 奨学給付金積立資金(2年目給付)2023年度」として積立を行い、別途奨学金安定運用資金(2023年度-2031年度)として700千円と奨学給付金積立資金(次年度採用分)として24,247千円の合計32,867千円を積立てる。